標準化活用支援事業

応募用紙

令和５年　　　月　　　日

**１．企業概要**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | | | | | |
| 企業名 |  | | | | | | |
| 所在地 | 〒　　　　－ | | | | | | |
| 最寄駅 | **（最寄駅・バス停）**　　　　　　　　　　　　　駅・停  **（路線名）**　　　　　　　　　　　　線　　　　　　　　　　　　より徒歩　　　　　　　分 | | | | | | |
| URL |  | | | | | | |
| 連絡担当者 | 所属 |  | | 氏名 | |  | |
| TEL |  | | E-mail | |  | |
| 従業員数 | 名 | | | 資本金 | | 円 | |
| 設立 | 年 | | | | | | |
| 業種 | 業　（主要商品・サービス等：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | |
| 年商  (直近３年） | 年： 　　　　　　　　　 円  　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円  　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円 | | | | | | |
| 保有権利  ※わかる範囲で構いません | 特許権 | | 実用新案権 | | 意匠権 | | 商標権 |
| 件 | | 件 | | 件 | | 件 |
| 主要事業の概要 |  | | | | | | |
| 専門家活用経験 | □　個別に専門家と契約をして活用している（あてはまる場合、以下にもチェック）  　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　コンサルタント  　　　□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　公的支援事業で専門家を活用したことがある（あてはまる場合、以下にもチェック）  　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　コンサルタント  　　　□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　専門家の活用経験はない | | | | | | |

**２．応募理由等**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募理由 | ①応募に際しての熱意や背景等  ②現在抱えている経営課題 |
| 標準化活用に取り組むことによって実現したいこと | ①標準化活用に取り組むことで実現したい将来の姿 |

**３．自社に関する認識**

|  |  |
| --- | --- |
| 自社の特徴 | ①自社の強みとして認識していることを具体的に記載してください  ②自社製品・サービスについて、他社と比較した優位性や、市場に提供している価値について記載してください |

**４．体制**

|  |  |
| --- | --- |
| 支援参加者 | （採択された場合に貴社から参加するメンバーを記載してください。氏名・部署・役職等） |
| 外部連携 | （外部機関との連携・協働状況について記載してください。）  例：大学との共同研究を実施したことがある、業界団体に属している等 |
| WEB会議対応 | 採択後における状況次第では、WEB会議形式を採用する可能性があります。貴社の状況について、以下の中から当てはまるもの全てをチェックしてください。  □　Teamsを使用可能  □　Zoomを使用可能  □　その他、使用可能なWEB会議ツールがある（具体的に：　　　　　　　　　　）  □　上記いずれも使用経験がないが、採択されたら必要に応じて使用したい  □　いずれも使用不可 |

**５．応募前のチェックリスト**

□　2024年２月までに事前ヒアリング１回と、３回程度の専門家による支援を受けることに了承する。

□　関係者（専門家、パートナー機関、関東経済産業局、事務局）に支援記録の内容を公表することに了  
　　　　承する。

□　その他、公募要綱に記載された応募要件や個人情報保護方針等に了承したうえで応募する。